東北電力サマーチャレンジ2025
岩手県ミニバスケットボール交流大会 代表者確認事項

岩手県バスケットボール協会 U12 委員会

1 U12 委員会から

- (1) この大会は児童の健全育成を目的として開催している。勝敗だけにこだわり、選手・監督・父母等の行き過ぎた応援の態度には十分注意すること。
※ JBA インテグリティ委員会からのメッセージ、「クリーン・ザ・ゲーム、リスペクト」～暴力暴言根絶～を目指し、子どもたちの健全育成という観点を絶対に忘れることのないようにしてください。
※JBA U12 カテゴリー部会より示されている「指導行動の指針」を意識して指導してください。
「はげます」「元気づける」「委ねる」「引き出す・導く」「判断させる」「主体性を育てる」
- (2) 競技規則は、2025 バスケットボール競技規則を適用する。また、ミニバスケットボールにおける適用規則の相違点を適用する。さらに、日本バスケットボール協会ユニフォーム規則ならびに、新ユニフォーム規則を適用する。JBA 発行の「マンツーマンディフェンスの基準規則」を適用し、コミッショナーをおく。また、マンツーマンディフェンスの基準規則に則すること。
- (3) ゲームエントリーは、大会エントリーの20人の中から15人とする。(メンバー表提出は申込時と変更がある場合のみ前試合のハーフタイムまでに本部まで。)
- (4) ユニホームは濃淡2色を用意し、4番からの続き番号とする。組合せ番号の若いチームが淡色を着用し、ベンチはテーブルオフィシャルに向かって右側とする。
- (5) 試合時間が遅れた場合、前試合終了後10分後に試合を開始する。
- (6) ハーフタイムの次試合チームのコート練習は3分前までとする。
- (7) 各クォーターの出場メンバーは、主審の笛を合図に速やかに、オフィシャル席でチェックを受ける。(ゲームをスムーズに進行するために各チームとも協力をお願いします。)
- (8) ゲーム前にコート内で円陣を組むチームは、自チームのハーフコートで行うこと。
- (9) ベンチや応援席での鳴り物は禁止。メガホン・団扇等でたたくことも禁止。
- (10) 選手が体にペイントや文字を書く事を禁止する。(相手のユニホームにつくため)
- (11) 4クォーター終了後、コート上の5人の選手同士の握手を行う。また、相手ベンチへの挨拶は代表1名とし、他はベンチを速やかに片づけること。
- (12) 公認コーチ有資格者は、必ずコーチ証を身につけ、1名のみが立って指揮を執れる。
- (13) 横断幕は掲示してよい。ただし、スポンサーフラッグ等が隠れるような掲示はしないこと。
- (14) 今大会は、1日目、2日目とも出場チームにオフィシャルを依頼する。1日目は「勝ちチーム」2日目は「負けチーム」が、それぞれ試合を行ったコートの次試合をオフィシャルする。また、TO 担当としてオフィシャル席後ろに、チームスタッフ1名がつくこと。1日目、2日目の第1試合および最終日は、主管協会所属チームに依頼する。
- (15) 第1試合チームのアップについては入場後、チームの準備が出来次第行ってよいものとする。

2 主管協会から・・・会場使用についての諸連絡があります。(後日配信予定)